

2019年度 日本在宅医療連合学会

第1回地域フォーラムin札幌

10年後の在宅医療を語る



- ・2025年は医療・介護需要の最大化が見込まれる。
- ・残すところわずか5年あまりである。
- ・果たして在宅医療提供体制は整備されているのか。
(地域課題が画一的ではないが・・・)
- ・現制度下を微修正で解決できるのか。
- ・抜本的な改革が必要か。

政策、市民、医療、行政のトップランナーが議論！

政策

政策研究大学院大学
教授 島崎 謙治 氏

市民

フリーアナウンサー
町 亞聖 氏

医療

北海道家庭医療学センター
理事長 草場 鉄周 氏

行政

北海道 地域医療計画課
課長 小川 善之 氏

日時・場所

2019年

9月14日(土)

14:10~16:10

札幌市教育文化会館

座長

中川 貴史 氏 (医師)

北海道家庭医療学センター 常務理事
栄町ファミリークリニック 院長 他

岡村 紀宏 氏 (医療ソーシャルワーカー)

西岡病院 医療ソーシャルワーカー

北海道医療ソーシャルワーカー協会事務局長 他

お申込み

日本在宅医療連合学会第1回地域フォーラムin札幌

<http://zaitaku1forum.umin.jp/index.html>

参加登録はこちらから

